

「外出」すると会話が増える♪

車イスのお出かけレポート



吹き抜けロビーにある巨大輪転機のモニュメント

日本新聞博物館 横浜市中区

日本新聞博物館は、2000年に日刊新聞発祥の地、ここ横浜にオープンしました。近隣の横浜開港記念館や、神奈川県庁といった歴史的建造物は有名ですが、その目と鼻の先にこんな楽しい博物館があるとは、横浜っ子でも実はあまり知らないのでは？想像以上にスケールが大きくアミューズメント性もあり、時間を忘れてしまうスポットでした。

情勢が混沌とする昨今、日本の「今」を伝え続けてきた新聞の歴史を体感しながら、時代を見つめてみるのも良いかもしれません。
(写真：2014年5月上旬)



目の前は日本大通り。明治初頭、日本初の西洋式街路として誕生して以来、周辺の重要文化施設と共に横浜の歴史を支えてきました。



建物の基礎は、関東大震災の復興記念として建てられた歴史的建造物。足を踏み入ると、凜とした西洋館の空気に包まれます。



2階にはミュージアムショップ。新聞博物館ならではの、マニアックなラインナップで楽しめます。ここまでは無料で入館できます。



有料エリアは3フロア。(入館料 510円 各種割引あり)。フロア間の移動はエスカレーターですが、車いすの場合はスタッフ用エレベーターを使えます。多目的トイレは1階と2階のみです。



新聞発祥～現代までの流れ、新聞をとり囲む生活の移り変わり、活字文化、印刷技術の進化など、見ごたえたっぷり！日本の印刷技術は世界でTOPクラスだそうです。



展示演出も凝っています。音響、タッチパネル、ロボット、シアターと、大人も子供も楽しめます。通路幅もゆとりがあるので、車いすでもゆっくり楽しむことができます。



TVがない時代。畳の上で親父が新聞を広げているのがカッコよかった時代。ネットニュースも便利だけど、新聞の良さも見直したいですね。



自分の写真を新聞にできる「新聞製作工房」もあります。喜寿や傘寿などのお祝いに、オリジナルのご長寿新聞を作ってみませんか。

アイラス介護タクシーで出かけた場合の料金例

① 戸塚駅 → 日本新聞博物館
走行距離 約14km
所要時間目安 35分 ¥4,680 片道のみ

② 川崎駅 → 日本新聞博物館
走行距離 約14km
所要時間目安 35分 ¥4,680 片道のみ

上記の料金は、ご予約料、迎車料、リフト乗降介助料を含まない走行料金です。
※介助内容や交通状況により、料金は変わります。

問合せ、見積りはお気軽に！
TEL 0120-840-082
アイラス神奈川グループ

記事 アイラス神奈川グループ

このレポートは、車イスでのお出かけにおすすめのスポットを独自で取材し、まとめたものです。車イスの方も積極的に外出をすることで、少しでも日常のリフレッシュにつながれば…と思い、勝手ながらご紹介しています。表記の価格等は取材当日のものであり、実際の内容と異なる場合がございますのでご了承ください。

